

呼吸器外科に、過去に通院・入院された患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。この研究については、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、当施設の医学部長より実施の許可を得ています。

[研究課題名] 分葉不全を有する肺手術症例に対して術式 Fissureless segmentectomy の有用性を調べる
後ろ向き多機関共同研究

[研究の目的]

右肺は2つの肺葉に、左肺は3つの肺葉に分かれています。分葉不全といってこれらの肺葉がきれいに別れていない場合があります。肺の手術術式として肺区域切除術がありますが分葉不全を認める場合には難しい術式となります。Fissureless approach といった術式で手術を行った際の安全性、有用性を調べることが本研究の目的です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2017年4月1日から2021年3月31日までに肺区域切除術を施行された患者さん

○利用する検体・診療情報

診療情報：手術時間、出血量、ステープラー本数、ドレーン留置期間、術後在院日数、術前併存症の有無、術後合併症の有無、手術関連死亡の有無

[情報の収集]

利用する診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、記録媒体を使用して、郵送にて下記の研究組織より香川大学医学部附属病院呼吸器外科へ提供されます。

[研究組織]●：研究代表者

この研究は、香川大学を主幹機関とする多機関共同研究として実施します。

<研究機関及び研究責任者>

●：香川大学医学部附属病院 呼吸器外科 大月康弘
高松市立みんなの病院 呼吸器外科 新居和人

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

<主幹機関及び当施設の相談窓口>

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院呼吸器外科 担当医師 大月康弘

電話 087-891-2191 FAX 087-891-2192